

令和6年度 台湾姉妹校訪問

令和6年12月5日（木）～8日（日）の3泊4日の日程で、本校の2年生7名と教員2名により、台湾の台北市への研修旅行を行いました。現地に到着後、本校と姉妹校である国立臺灣師範大學附属高級中学の生徒宅へのホームステイ、2日目には実際に授業や校内行事のマラソン大会への参加を通じた交流を行い、友情を深めて参りました。3日目は現地での自主研修を行い、前日までの交流で仲良くなった生徒に台北市内を案内してもらいながら、より深く台湾のことを知ることができました。

本校では平成27年の姉妹校提携から、相互に訪問し合うなどの交流を続けて参りましたが、令和2年から4年間コロナ禍により直接の交流が途絶えてきました。しかし、この期間も姉妹校はもちろんのこと、仙北市の協力の下でのリモート交流会、姉妹校ではありませんが、台湾の高校による本校への訪問など、台湾の高校生との交流を継続してまいりました。今回の姉妹校訪問をきっかけに、仙北市の協力を仰ぎながら、今後は相互の学校訪問なども計画中であります。

～日 程～

日	日 程	備 考
5日 (木)	11:00 秋田空港集合(出国手続き等) 13:05 秋田空港発 16:10 桃園国際空港着(入国手続き等) 17:00 台北市内へ移動(マイクロバス) 18:00 師範大 学生寮着 18:30 各自ホームステイ先へ移動	<ul style="list-style-type: none"> • Tigerair 便名 IT257 • ホームステイ受入生徒と合流 • 荷物等準備、ホームステイへ • 夕飯は各自
6日 (金)	9:00 師範大 学生寮集合 9:30 学生寮出発 10:00 附属高級中学校到着 16:00 交流会等 18:00 附属高級中学校出発 市内で夕食 22:00 就寝	<ul style="list-style-type: none"> • 交流準備等 • 交流会、授業参加 • 体育行事参加
7日 (土)	6:30 起床 7:00 朝食(学生寮内又は外で) 8:30 学生寮発 各自市内での交流・研修 近隣の夜市等にて自由行動夕方 19:00 学生寮着 22:00 就寝	<ul style="list-style-type: none"> • 姉妹校生徒と他校の文化祭訪問 • 市内での研修 • 帰国準備
8日 (日)	5:00 起床 6:00 学生寮出発 7:00 桃園国際空港着(出国手続き等) 8:30 桃園国際空港発 12:40 秋田空港着(入国手続き等)	<ul style="list-style-type: none"> • Tigerair 便名 IT256

～交流の様子～

出発を待つ秋田空港での様子



姉妹校校長・本校校長と訪問した生徒



探究活動についての発表を行う本校生徒



※「角館のお祭り」を身振りを加え説明している。

クラスメイトとの一コマ



マラソン大会を終えて



仲良くなった生徒同士で



～生徒の感想～

最初は自分の中国語が通じるかどうか不安でしたが、ホームステイ先の方々がすごく優しくしてくれ、中国語でも沢山会話ができたので良かったです。2日目に学校に行った時は、みんなが積極的に話しかてくれたおかげでみんなと打ち解けあえて授業もとても楽しかったです。あと、みんなが英語で伝えられなかったり、理解できない場面に私が中国語で通訳できたので、みんなの助けにも慣れて良かったです。なれないところでほぼ生徒だけで行動しましたがいい経験になったし、自信にも繋がったのでこれからの生活に活かしていきたいです。
(2C 伊藤 媛音)

最初は不安が大きかったですが、ホストファミリーを含め、現地の方々はとても温かく迎えてくれました。現地校の学生はフレンドリーでかつ日本の文化が好きで多く、話していて楽しかったです。また台北 101 や夜市などのランドマークを訪れ、台湾の文化をより深く学ぶことができました。今回の交流会で、海外の人と英語で話すことの抵抗がなくなりました。今後も英語力を磨いていきたいです。
(2D 草薙 陽菜)

初日にホームステイをし、最初はホストファミリーの方々とは仲良くできるか不安でしたが、あたたかく私を迎えてくださり、安心して過ごすことが出来ました。2日目は学校で台湾の生徒と交流をし、生徒達の前でプレゼンテーションをしました。私のできる限りの英語でみんなと会話をすることができ、英語を話すことの楽しさを感じました。午後はミニマラソンをし、私は走ることが苦手なのですが、現地の生徒が私と同じペースと一緒に走ってくれたので楽しく完走することが出来ました。3日目は台北市内を散策しました。日本とは異なる雰囲気や建物の屋台を見るのが楽しかったです。また、この1日を通して台湾の歴史や文化について多く学ぶことが出来ました。この4日間を通し、もっとたくさん英語を勉強して異国の人々と深く関わりたいと強く思うようになりました。これから私の英語能力向上に向けて努力していきたいです。

(2D 斎藤 桜花)

初日はホームステイという大きな不安があり緊張していましたがホストファミリーの方々がとても親切にしてください安心して一日となりました。2日目の昼は姉妹校の授業を受けたり校内マラソンへの参加、自身の探究発表をしました。生徒、先生方もとても優しく私の質問に快く答えてくださり助かりました。夜にはホストファミリーの生徒と彼の友達とでいろいろな所へまわり、屋台、店でご飯やスイーツを食べました。3日目は有名観光地を訪れました。歴史や文化を学び台湾への理解を深めることができました。今回の研修で英語の重要性を認識することができたのでこれからも英語をしっかりと学んでいきたい。

(2D 田口 健成)

初日はホームステイがあり、とても緊張していましたがホームステイ先の学生が仮面ライダーを熱心に語る姿を見てとても緊張がほぐれました。英語力が足らず自分の言いたいことを言えなかった時でも簡単な英語で伝えることを意識したりジェスチャーを交えながら交流に取り組めたと思います。2日目は台湾の学生達の前で探求発表をしました。抑揚をつけたり間を空けたりしてとてもいいプレゼンができました。その日のうちにやったマラソンは疲れていたホームステイ先の学生を魔法の言葉おいさーで鼓舞しながら最後まで走り切ることができました。3日目は台湾の高校の文化祭に参加したり台北101を回ったりして日本との違いを楽しみながら1日を過ごしました。4日目は台湾ロスになりながら帰宅しました。台湾の生徒は優しくユーモアがあり、こんな学生になりたいと強く思いました。このことから勉強への意欲が上がりもっと海外との交流をしたいと思いました。

(2D 細川 瑛太)

今回の台湾交流は、私にとってとても貴重な体験でした。

台湾の生徒たちとコミュニケーションできたことが一番の理由です。私は現地で、英語でコミュニケーションがうまくできるのか不安でした。しかしながら、台湾の生徒たちが優しく積極的に声をかけてくれたおかげで、気楽に会話することができました。特に、ホームステイ先では、台湾の言葉を教えてもらったり、一緒にお菓子作りをして楽しみました。また、台湾の人たちはおもてなし精神に溢れていると実感しました。周囲のひとを大事にする姿勢を私も見習いたいと思います。

(2E 門脇みなみ)

初日にホームステイがあるということで、自分の英語力で通じるかすごく不安でした。ですが翻訳機を使わずにコミュニケーションを取ることを心がけました。ボディランゲージを駆使することによって足りない英語を補い、逆に普通に話すよりも伝わったと思います。またジェスチャーを交えて自民党内でも派閥があることと、日本の不良について伝えました。台湾の生徒たちはどんなくだらない話をしてでも真剣に聞いてくれたので、その姿勢から英語力だけでなく、人間性もまなぶことができました。台湾の生徒のようになれるようにがんばりたいです。

(2E 澤田 京弥)